



水と緑に彩られた城下町「盛岡」

ニューヨーク・タイムズ紙が選ぶ「2023年に行くべき52カ所」に選ばれました。



盛岡市長 谷藤 裕明
 所在地 〒020-8530
 盛岡市内丸12番2号
 TEL (019) 651-4111
 URL <https://www.city.morioka.iwate.jp>

■市章■

菱形を直角に交差させたもので、藩政時代から伝わる陣笠やかごなどに印され多く現存。菱形は南部家が甲斐源氏の一族であったことを表し、一方で折りづるを図案化したようにも見えることから南部家ゆかりの紋章“つる”を象徴しているという説もあります。

■人 □■ 282,383人

■世帯数■ 138,032世帯

■面積■ 886.47km²

(令和5年2月末現在 住民基本台帳)

盛岡市の花・木・鳥



花—カキツバタ



木—カツラ



鳥—セキレイ

望郷の岩手山、麗しの姫神山、鮭が遡る中津川、歩きたいまちなみ、鮮やかな四季が彩る城跡、盛岡には自然と暮らしの物語があります。

盛岡のまちづくりは、今からおよそ400年前に南部氏26代信直公が築城し、町並みを整備したことから始まり、以来、自然と歴史・文化にあふれ、都市機能が調和した岩手県の県都として、また、東北新幹線と秋田新幹線、東北縦貫自動車道など交通の結節点としての優位性や都市機能を生かした、北東北の拠点都市として発展してきました。

また、盛岡には、歴史と風土に培われた伝統行事や民俗芸能が多くあります。迫力満点の太鼓と軽やかな笛の音に合わせ舞い踊る盛岡の夏の風物詩「盛岡さんさ踊り」をはじめ、四季折々の盛岡の魅力は市民や多くの観光客に親しまれています。

平成27年度からスタートした盛岡市総合計画では、目指す将来像に「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」を掲げ、その実現に向け、「人がいきいきと暮らすまちづくり」、「盛岡の魅力があふれるまちづくり」、「人を育み未来につなぐまちづくり」、「人が集い活力を生むまちづくり」を目指す様々な施策に取り組んでいます。

令和2年度からは「第2期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、「若者・女性をひきつけるしごと創造」「切れ目のない結婚・出産・子育て支援」「躍動する中核都市としての魅力・求心力の向上」の3つを基本目標に掲げ、子育てや若者の地元定着を支援し、『若者をひきつけ躍動するまち盛岡』の実現に向けた取り組みを重点的に進めています。